



# 再発早期胃癌に対する ESD施行例

17班 95番 吉野彰人





# 現病歴 既往歴 治療介入

## 〇〇歳男性 再発する胃癌

主訴: 特になし (ESD目的に入院)

20△△

2/24

7/19

7/26

201△

2/25

5/3

7/27

2000

1/27

3/1

2000

3/15

6/7

6/8

新潟市胃癌検診EDGにて  
胸部中部食道でscc  
胃体中部後壁大弯側で2病変  
(tub1 sm1)

近医から当科紹介され  
7/19胃ESD施行  
7/26食道ESD施行



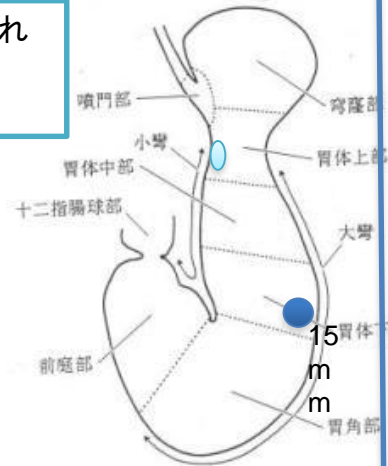
経過観察のためのEDGは  
3ヶ月後、6ヶ月後、以後は一年置  
きに行われた。

ピロリ菌一次除菌

失敗

二次除菌

成功



<胃体下部大弯前壁側>  
周囲よりやや粗大な顆粒状  
構造、異型弱い、除菌後の  
ためか背景は慢性胃炎様  
の像  
生検: Group5 腺癌  
高分化型(tub1)  
肉眼型: 0-II b  
サイズ: 15mm  
深度M

<胃体上部小弯前壁側>  
早期胃癌の疑い

経過観察EDG(6回目)にて  
下咽頭左梨状に発赤調軽度  
隆起性病変を指摘  
(0-II a, 30mm, scc EP)

3/11 下咽頭ESDに  
て一括切除

経過観察  
EDG(8回目)

胃ESDのため  
当科入院

胃体下部大弯前壁  
ESD施行

胃体上部小弯前壁  
・口側の陥凹  
・肛門側の陥凹  
から生検

タケキャブ錠20mg  
イグザレルト錠10mg  
6/10~6/14内服

6/14  
退院予  
定



# 身体所見のまとめ

意識清明

リンパ節腫脹(-)

眼瞼結膜: 貧血(-)

眼球結膜: 黄染(-)

HR: 80, BP: 103/55

Heart: 心音正常、no murmur

Lung: 呼吸音正常、no rale

腹部: 平坦、軟

圧痛(-)

腸蠕動音正常

血管雑音(-)

手掌紅斑(-)

下腿浮腫軽度

## 【入院時所見】

BH:160.7cm, BW:84.9kg, BMI:33.2

KT: 36.6°C, SpO2: 94(room air)

下腿浮腫軽度にあり

## 【生活歴】

飲酒歴: 毎日(50年間 日本酒1日二合)

喫煙歴: 禁煙中(20歳~67歳まで20本/day)

## 【家族歴】

特になし

## 【既往歴】

2011 早期胃癌に対しESD/食道癌に対しESD

2012 ピロリ菌除菌(一次、二次)

2013 COPD(呼吸器内科にて加療中)

2015 下咽頭癌に対しESD施行

## 【アレルギー】なし

## 【内服】

ビソプロロール錠2.5mg(βブロッカー)

フロセミド錠20mg(ループ利尿薬)

ナトリックス錠1mg(チアチド系類似利尿薬)

ミカルディス錠20mg(ARB)

アロプリロール錠100mg(尿酸合成阻害薬)

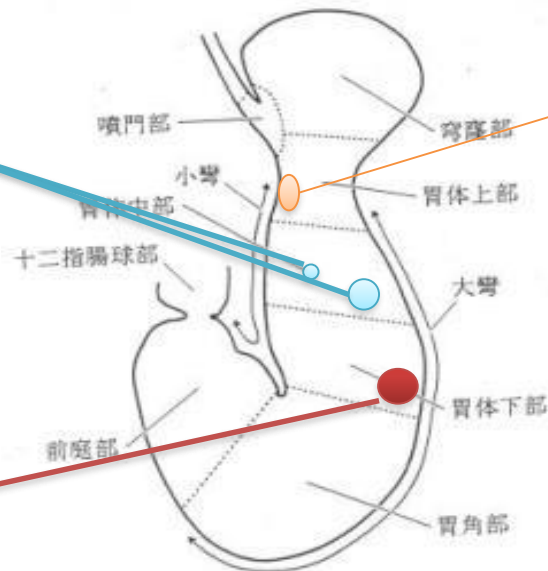
ウロティプロ吸入用カプセル(COPD治療薬)



# 治療経過

2011/7/19 ESD施行

＜胃体中部後壁大弯側＞  
(0-II a, 6mmと20mm, tub1 sm1)



2017/6/8 生検

＜胃体上部小弯前壁側＞  
早期胃癌の疑い  
内視鏡上は不整に乏しい  
・口側の陥凹  
・肛門側の陥凹  
の二箇所から生検

2017/6/8 ESD施行

＜胃体下部大弯前壁側＞  
周囲よりやや粗大な顆粒状構造、異型弱い、除菌後のためか背景は慢性胃炎様の像  
(0-II a, 15mm, 高分化型腺癌, M癌)

結果待ち

2012/2/25 ピロリ菌一次除菌→UBT19.3%(失敗)  
2012/5/3 ピロリ菌二次除菌  
2012/7/27 3回目の経過観察EDG時にcheck  
→ピロリ菌(-)除菌成功

6/9(1日目)

2<sup>nd</sup> lookで再出血なし  
Na 126↓、K 6.6↑  
であったがECDに変化なし  
ナトリックス中止によるものと思われる。

6/10(2日目)

持参薬再開  
タケキャブ錠20mg(PPI)  
1日1回朝食後28日分処方  
イグザレルト錠10mg(抗凝固薬)  
1日1回朝食後14日分処方  
食事:胃潰瘍食(軟々菜)

6/12(4日目)

持参薬再開により  
Na138, K3.5に改善  
経過良好

6/14(6日目)

退院日

生検の結果を待ち  
経過観察。今後も再発の可能性は高いと思われる。

輸液はKフリー(ソルデム1輸液)